

ふれあい

令和 3年 3月5日<発行>

青島南地区交流センター

電話:636-3765

青島北地区交流センター

電話:645-2300

福祉活動の充実したまちづくりに向けて

地区社協内に「企画委員会」組織を編成

～ 事業立案や地域課題の解決に向けた取組を強化！～

地域の皆さまには、日頃から、地域福祉の推進にご理解ご協力をいただきお礼申し上げます。
今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、当会においても、計画しておりました数々の事業が中止を余儀なくされてしまいました。

大変残念な年になってしまいましたが、当協議会では、こうした時だからこそ、地域福祉の充実がより求められてくることから、あらためて内部組織の強化を検討。このたび、地区社協内に今後の活動について検討・企画し、役員会に伝える「企画委員会」組織の編成を行いました。

事実上の地区社協の推進役となるため、委員の皆さまにはご苦勞をお掛けしますが、一層、福祉活動の充実したまちづくりが進められることを期待しています。



青島地区社会福祉協議会々長 鈴木英吾

青島地区社協 企画委員（敬称略）

委員長	第一自治会長	仲田 茂
委員	前島上東町内会長	稲熊 紀子
〃	瀬古第二町内会長	渡邊 賢司
〃	青少年補導委員会	勝治 幸雄
〃	元青島中学校PTA会長	林 光政
〃	青島地区壮年会連合会	増田 一男
〃	民生児童委員協議会（第一地区）	青島多恵子
〃	民生児童委員協議会（第二地区）	槇原とも子
〃	保健委員（第一支部）	小島 友香
〃	保健委員（第二支部）	奥平 智子
〃	スポーツ推進委員	村松 敏彦
合計	11人	

◇企画委員会の活動内容について

- ・ 翌年度の事業計画の策定
- ・ 地域課題解決への取り組み

（令和3年度の主な取り組み検討内容）

- ①南風・志太の郷ふれあいまつり
- ②三世代交流事業、③ふれあい餅つき大会
- ④サロン及び見守り隊への助成事業
- ⑤支えあい地域づくり課題解決に向けた検討会
- ⑥その他



（1/22 に開催した企画委員会）

《地区社協も一緒に取り組みます！小中一貫教育の推進》

★キャッチフレーズは青島地区共通

「あいさつ」からはじまる 自分づくり・絆づくり

市内各中学校区で進められている「小中一貫教育」。当地区の「青島中学校区」と「青島北中学校区」においても、この4月から取り組みがスタートします。



当地区では、青島東小学校の子どもたちが両中学校に分かれて進学することから、キャッチフレーズは青島地区共通のフレーズに設定。青島地区全体で共通性をもたせながら小中一貫教育が展開されていきます。

当地区社協でも、このキャッチフレーズをみんなで共有し、各種の事業を通して、地域総ぐるみで子どもたちの成長を支援していきましょう。

皆さんのご協力をお願いいたします。

【支えあい地域づくり事例紹介】（瀬古地区）

◎懐かしい映画の映写会を開催！

瀬古地区では、高齢者グループ（さわやかクラブ&ふれあいサロンの皆さん）が、毎月第4木曜日の午後地区の町内会館をお借りし、懐かしい映画の映写会を開催しています。この取り組みは、昨年度から行っていますが、先般、「赤い羽根共同募金」の助成金による市社協事業（申請者：瀬古ワンツーふれあいサロン）により、暗幕を購入。上映会は、より映画館にいるような臨場感あふれたものとなり、参加者は青春時代を懐かしみながら、映画を楽しんでいました。



（瀬古地区での上映会の様子）

「あんすこ」ってご存じですか？

「あんすこ」とは、地域包括支援センターの愛称である「安心すこやかセンター」をさらに縮めた略称で、介護の悩みや健康への不安など日頃感じている問題の身近な相談窓口です。

現在、市に7カ所、本地区には2カ所あり、次の施設内に設置されています。

専門職のチームが皆さんからの相談に総合的にあたっていますので、ご高齢になり、悩みや相談事などがございましたら、お近くの「あんすこ」にお気軽にお立ち寄りください。

社会福祉協議会

瀬戸新屋 83-6

☎643-3526

第2開寿園

青南町 1-12-13

☎634-0232



～ 広げよう 見守りの輪 ～

コロナ禍の中、ふれあいサロンをはじめ、地域での様々な催しが中止になり、ご近所でも、顔を合わせる機会が少なくなってきているのではないのでしょうか？

特に一人暮らしの高齢者の方で、カーテンがずっと閉まっているとか、新聞や郵便物がたまっているとか、普段と違う様子が長い期間において見受けられましたら、各地区の町内会長や民生児童委員までお知らせください。